

「メンテナンス・レジリエンスTOKYO2023」に出展 ～インフラ更新に貢献する、ステンレス鋼材とエンジニアリング技術をPR～

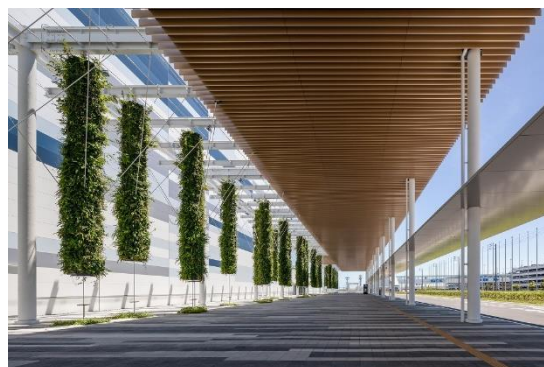
愛知製鋼株式会社(代表取締役社長:後藤尚英)は、7月26日(水)～28日(金)に、「メンテナンス・レジリエンスTOKYO2023」で開催する、インフラ老朽化対策に関する最新の技術・取り組みについての展示会「インフラ検査・維持管理展」に出展します。

今回は、当社が国内トップシェアを誇るステンレス形鋼、ステンレス鉄筋などの製品展示に加え、エンジニアリング機能を有する唯一のステンレス鋼材メーカーとして、設計協力・工場製作・現場施工までを一貫して手掛けた施工事例などを紹介します。

今後も、当社ならではのステンレス鋼材およびステンレス鋼構造物エンジニアリングを通じて、インフラの長寿命化・強靱化に貢献していきます。



ステンレス鉄筋の適用事例
沖縄県泡瀬橋梁整備工事 地覆鉄筋



ステンレス協会賞 優秀賞を受賞した
当社エンジニアリング事例
愛知県国際展示場 ステンレス製垂直緑化ユニット

【出展概要】

1. 会 期 : 2023年7月26日(水)～28日(金)10:00～17:00
2. 場 所 : 東京ビッグサイト 東展示棟(東京都江東区有明3-11-1)
3. 出展内容: ステンレス形鋼、ステンレス鉄筋、ステンレス鋼構造物エンジニアリング
4. 展示場所: ブース番号 M5-182
5. URL : <https://www.jma.or.jp/mente/>